

<報道発表資料>

令和7年11月28日

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

令和7年度障害者週間の取組

～12月3日～9日は「障害者週間」です～

【背景と目的】

京都市では「障害者週間」（12月3日～9日）の取組として、市民の皆様に障害のある方への正しい理解と認識を深めていただき、障害のある方の自立と社会参加を促進するため、街頭啓発を行います。

併せて、「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の京都市入賞作品を発表します。

また、松井市長が障害福祉施設の利用者との交流を深めるため、障害のある方の就労や地域生活を支援している「西寺育成苑」を訪問します。

【街頭啓発キャンペーン】

● 令和7年度テーマ「目に見えない障害にご理解を！」

障害者週間に合わせ、当事者等の方々が、各区の施設や主要駅周辺等で啓発メッセージ等を記載したポケットティッシュ（紙外装）を配布し、街頭啓発を行います。

● 日時・場所 別紙のとおり

<参考>ポケットティッシュデザイン



【「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」京都市入賞作品の発表について】

● 心の輪を広げる体験作文

※ いずれの部門も最優秀賞及び優秀賞該当作品なし。

● 障害者週間のポスター

中学生部門 優秀賞 「日常風景」 柿村 美喜 さん（市立京北小中学校）

※ 小学生部門は該当作品なし。

※ 中学生部門の最優秀賞該当作品なし。

【松井市長による障害福祉施設の訪問】

● 訪問日時 令和 7 年 1 2 月 8 日（月）午後 1 時 50 分～（30 分程度）

● 訪問施設 西寺育成苑（京都市南区唐橋平垣町 6 4 番地の 3）

（1）運営法人

社会福祉法人京都市育成の会

（2）施設の概要

西寺育成苑は、平成 1 0 年に知的障害者の親の会「京都手をつなぐ育成会」による福祉就労の場の拡充を目指す取組を原動力として、設立されました。主に知的障害のある方が通所し、パンや焼き菓子等の製造・販売や、身体機能維持活動、創作活動等を行いながら過ごしておられます。

社会貢献事業として、学区民を対象に食事や交流の場の提供をされている「独居老人昼食会」への厨房及び食堂の提供や、こども食堂へのパンの提供を行うほか、大規模災害時には福祉避難所としての役割を担うなど、地域に根差した事業所運営をされています。

● 訪問内容（予定） 市長が施設内を見学後、利用者との交流を行います。

<お問合せ先>

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

電話：0 7 5 - 2 2 2 - 4 1 6 1

FAX：0 7 5 - 2 5 1 - 2 9 4 0